

優秀賞

題材【CASE 1…怪獣現る】

首脳会談のために、海外に赴いていた大統領のもとに、
随行していた秘書官が、青い顔をして近づいてきた。

「大統領、たいへんです。」

ホワイトハウスで怪獣が暴れているそうです。

怪我人も、たくさんでている様子です」

「何ということだ。早く手を打ってください！」

「大統領、お言葉ですが、この事態を収束できるのは、

大統領ご自身しかありません。」

すぐに、大統領のお言葉を伝えてください」

大統領は、大きく深呼吸をして、

落ち着いた声で話しはじめた。

【応募作品】

「皆さん、落ち着いて行動してください。」

現場の指示は私が直接……」

大統領が話しはじめたが、すぐに秘書官が割って入ってきた。

「大統領、たいへんです！ 通信機器の回線が弱くて

ホワイトハウスに届いていません」

「なんだと！！」

突然、テレビ画面の動画が静止し、声もナレーションに変わった。

※緊急事態にもトラブルなしで、安心の通信をお約束。

海外への通信は、××社の高速通信におまかせを

そして、「離れていても、想い伝わる」というキャッチコピーが

CMの最後に映った。

そこで、テレビ画面がブツッと切れた。

「ぼーっとテレビばかり見てると、はよ食べ！

まったくいつまでかかってんねん」

手に、テレビのリモコンをもった母の怒号が

ぼくの頭の上にとんできた。